

## 平成31年度 年間授業計画

- 1 学年・科目・単位数  
第3学年 原動機（内燃機関） 選択：2単位
- 2 担当教員
- 3 教科・科目のねらい  
原動機の構造と機能に関する知識と技術を習得させ、原動機を有効に活用する能力と態度を育てる。
- 4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	内燃機関 行程容積と圧縮比 ガソリン機関の作動原理 ガソリン機関の熱効率 計8～11時間	内燃機関の定義を理解し、ガソリン機関の作動原理を理解させる 行程容積・圧縮比を計算で出させるようにする	⑥に記入
	内燃機関 ディーゼル機関の作動原理・熱効率 主要部の構造 計14～16時間	ディーゼル機関の作動原理・機関本体の構造を理解させる 機関の各部名称と機能を理解させる	⑥に記入
2	内燃機関 主要部の構造 燃焼系統の燃焼 排気装置と排気ガスの処理 計11～15時間	主要部の構造と名称・その役割を理解する排気装置の構成・処理について理解させる	⑥に記入
	内燃機関 ガスタービンのサイクル・構造 自動車 自動車の種類と構造 計13～15時間	ガスタービンの各部名称と機能を理解させる 自動車の種類と構造について理解させる	⑥に記入
3	自動車 自動車の性能 蒸気動力プラント 蒸気動力プラントのあらまし 計9～13時間	自動車における動力伝達装置のしくみと自動車の性能について理解させる 蒸気動力プラントのあらましの定義を理解させる	⑥に記入

- 5 使用教科書・副教材他  
原動機（実教）
- 6 評価方法・観点

年5回の定期試験の結果 ・学習態度 ・提出物 ・出欠 ・小テストを総合的に判断し評価する。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。